

取扱説明書（工事説明付）

ハンズフリーテレビドアホン1・2タイプ

品番

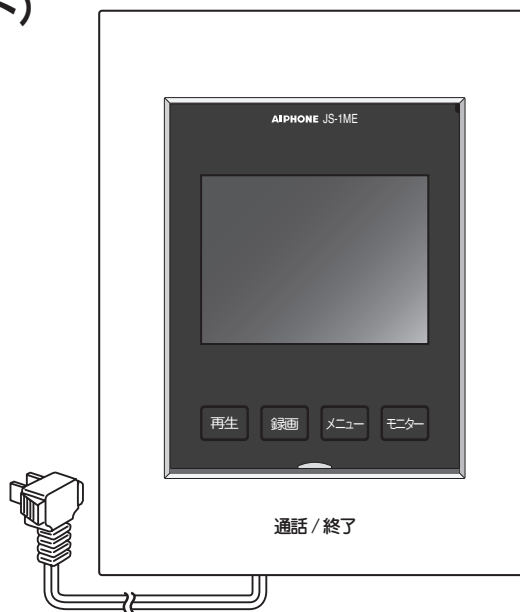
セットエー ディーディー
ZA-TD2 (JS-1ME と JS-DA-G のセット)

ジェーエス イム イー
JS-1ME (モニター付親機)

ジェーエス ディーイー ジー
JS-DA-G (カメラ付玄関子機)



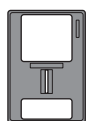
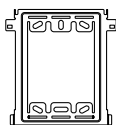
JS-DA-G



JS-1ME

付属部品

- 取扱説明書(本書)×1
- 取付金具 ×1 (本体に装着されています)
- パネル ×1 (本体に装着されています)
- 木ネジ×4



- ネジ×4



■ご使用の前に必ず本書をお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

■モニター付子機を増設することができます。

■この商品の保証期間は2年間です。

■本書で使用されているイラストや画像は、実際の物と異なる場合があります。

目次

準備と確認	
安全上のご注意	2
特長とシステム例	5
各部の名称とはたらき	6
現在時刻を設定する	9
通話／モニター／録画・再生	
呼び出しを受けて、通話する	10
玄関先の映像をズームする（ワンタッチズーム）	12
ズーム位置を設定する（ズーム位置プリセット）	13
プレストークで通話する	14
玄関先の様子を見る（モニターする）	15
玄関先の画像を自動で録画する（自動録画）	16
玄関先の画像を手動で録画する（手動録画）	17
録画した画像を再生する	18
録画した画像を保護する	19
保護を解除する	19
録画した画像を消去する	20
設定	
各機能の設定	22
設定を初期設定に戻す	27
取付／接続	
取り付けのしかた	28
接続のしかた	32
接続後の動作確認	33
その他	
故障かな？と思ったら	34
お手入れ／仕様	35
アフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意



注意（警告・注意を含む）を促す内容を告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■ 機器を分解・改造しない。



火災、感電の原因になります。

分解・改造

■ 開口部から内部に物を入れない。



機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり落したりしないでください。万一、入った場合は、本機の電源を切ってください。火災、感電の原因になります。

■ 機器に液体（水、ジュース、薬品など）を入れたり、ぬらさない。



万一、入った場合は、本機の電源を切ってください。火災、感電の原因になります。

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに機器の電源スイッチを OFF にする。



火災や感電の原因になります。

■ 指定の電源電圧以外の電圧で使用しない。



火災、感電の原因になります。

■ 本体は絶対に開けない。



機器内部には電圧がかかっている部分があり、感電の原因になります。

■ 雷が鳴ったら、電源プラグには触れない。



感電の原因になります。

■ ぬれた手で電源プラグをさわらない。



ぬれた手で抜き差しすると感電の原因になります。

■ 電源プラグの部分のほこりは定期的にとる。



ほこりがたまると火災の原因になります。（トラッキング現象）

■ 電源プラグは根元まで差し込む。



差し込みが不完全だと、火災、感電の原因になります。

■ 電源プラグのコードは、次のような取扱いをしない。



火災、感電の原因になります。

- ・ コードを傷つける
- ・ コードを加工する
- ・ コードを無理に曲げる、ねじる
- ・ コードを引っ張る
- ・ コードに重いものをのせる
- ・ コードをストーブなどの熱器具に近づける

万一、コードが傷んだときは（芯線の露出、断線など）交換をご依頼ください。

■ チャイム線など既設の配線を使用する時は、AC100 Vが通電されていないことを確認する。



機器の破損および感電の原因になりますので、販売店・電気工事店などの専門の方に相談してください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。



火災、故障の原因になります。

■ 電源を入れた状態で取付・接続をしない。



感電、故障の原因になります。

■ 電源を入れる前に、誤配線、ショートなどがないことを確認する。



火災、感電の原因になります。

■ 機器本体は肩などの身体が容易に触れない場所に設置する。



けがの原因になります。

■ 液晶ディスプレイを強く押したり、衝撃を与えない。



破損するとけがの原因になります。

■ 液晶ディスプレイが割れた場合、ディスプレイ内部の液体には絶対触れない。



皮膚の炎症などの原因になります。

- ・ 万一口に入った場合はすぐにうがいをして医師に相談してください。
- ・ 目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な水で十分に洗浄した後、医師に相談してください。

■ スピーカーに耳を近づけて使用しない。



急に大きな音が出て、耳を痛める原因になります。

お願い

- ラジオ、テレビは当製品から1m以上離してご使用ください。
- 床暖房や給湯器などのワイヤレスリモコン、無線LANルーター、コードレス電話などから20cm以上離してください。映像や音声がかかる原因になることがあります。
- 本機から30cm以内の距離で通話してください。離れすぎると音声がかき取りにくくなる場合があります。
- 配線ケーブルは強電線（AC100V、200V）、特にインバータエアコンの配線とは30cm以上離して配線してください。ノイズや誤動作の発生の原因になることがあります。
- 機器に故障や異常が生じた場合は、本機の電源スイッチを切ってください。
- 本機を設置および使用する際は、お客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、ご利用ください。
- 親機は、直射日光が当たる場所での使用は避けてください。やむを得ない場合は、光を遮るなどしてご使用ください。画面が見えにくくなる場合があります。
- 玄関子機は防まつ仕様になっていますが、直接打ち水を当てないでください。故障の原因になります。
- 次の場所に設置すると故障の原因になります。
 - ・ 直射日光の当たる場所（玄関子機は除く）
 - ・ 温度が上昇するところ
暖房機器、ボイラーなどの近く
 - ・ 液体、鉄粉、ほこり、油、薬品のかかる恐れのあるところ
 - ・ 湿度の高いところ
浴室、地下室、温室など
 - ・ 温度が低いところ
冷凍倉庫内、クーラーの正面など
 - ・ 直接湯気や油煙のあたるところ
熱器具や調理台のそばなど
 - ・ 温泉地などの硫黄環境
 - ・ 海岸の近くや直接潮風の当たる場所
- 本機に保存されるお客様固有の情報の流出による不測のトラブルなどを回避するため、本機を廃棄、譲渡、返却される場合は、お客様の責任で設定内容や録画などの記録した情報を消去してください。情報を消去する方法は本書（27ページ）を参照ください。

取付および配線上のご注意

- 親機は屋内専用です。屋外には設置しないでください。
 - 下記のような場所へ設置すると、モニターに映る映像の映り具合に影響を与えることがあります。
 - ・ 夜間に街路灯などの光が直接入るところ
 - ・ 背景に空がよく映るマンションなどの階上にある玄関
 - ・ 人物の背景が白いところ
 - ・ 直射日光や強い光が当たるところ
- 背景に空がよく映るマンションなどの階上にある玄関

人物の背景が白いところ

直射日光や強い光が当たるところ
- 50Hz 地区ではカメラに直接蛍光灯の強い光が入ると、映像にチラツキが出る場合があります。光を遮るか、インバータ蛍光灯をご使用ください。
 - 玄関子機の接続に使用する配線ケーブルは平行2芯をご使用ください。
 - 配線ケーブルはポリエチレン絶縁ビニール被覆のケーブルをご使用ください。
（日本電線工業会規格（JCS4396）の適合品）
 - ・ 同軸ケーブルは使用できません。
 - ・ 2Pr カッドV うち線は使用できません。
 - インターホン系のケーブルと電気錠のケーブルは別ケーブルとし、それぞれ10cm以上離して配線してください。（玄関子機からの呼び出しができなくなります。）

- 既設の配線を利用する場合は、その線の種類によっては正常に動作しないことがあります。そのときは配線の入れ替えが必要となります。
- 全ての機器間の接続は個別配線としてください。（映像が乱れるなど正常に動作しなくなる恐れがあります。）
- OA 機器、テレビ、ラジオなどの近くに取り付けますと電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりしますので設置場所に注意してください。
- ネジの締付けにインパクトドライバーは絶対に使用しないでください。
機器が破損する原因になります。
- 通話の途切れ防止のため、壁を深くくばませたスペースへの設置は避けてください。

お知らせ

- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障・不具合・誤操作などにより、生じた損害については当社ではいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- 停電時にはご使用できません。
- トランシーバーなどの業務用無線機器や携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤動作の原因になることがあります。
- 調光器、インバータの電気製品や給湯器、床暖房のリモコンなど、無線機器の近くに設置すると、ノイズが発生して、誤動作の原因になることがあります。
- 放送局の近くなどの極端な強電界地域に設置すると、ノイズが発生して、誤動作の原因になることがあります。
- 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られています。一部に画素欠けや常時点灯するものもありますが、故障ではありません。予めご了承ください。
- 本機は壁取付専用です。卓上では使用できません。
- 上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
- 暖色系の照明がカメラに当たると、映像の色合いなどが変化することがあります。
- カメラに照明などの光が入ることで、液晶ディスプレイが明るくちらついたり、逆光で被写体が暗くなる場合がありますが、故障ではありません。
- しま模様や細かい模様を映し出した場合、実際の映像とは背景や色が異なる場合がありますが、故障ではありません。
- LED 照明や蛍光灯などの光がカメラに入ると、親機の液晶ディスプレイに黒いしまが出たり、画面がちらついたり、色が変わったりすることがありますが、故障ではありません。
- 外の温度が急激に下がったとき（降雨後など）、玄関子機内部との温度差により曇りが発生し、映像がぼやけることがあります。温度差がなくなると元に戻ります。
- 照明に蛍光灯などを使用すると、画面の色が周期的に変化（カラーローリング）することがありますが、故障ではありません。
- 冬季凍結すると映像が見えなかったり、玄関子機の呼出ボタンが動かないことがあります。
- 室内からの暖気が流入し、外気との温度差によりカメラ部に結露が発生することがあります。結露しないよう入線口など暖気が流入する箇所を塞ぐことをおすすめします。
- 記録した内容の障害（記録内容の変化・消失など）については、当社は一切その責任を負いません。予めご了承ください。
- 15分以上、停電などで親機の電源が切れると、日時が初期設定に戻ります。

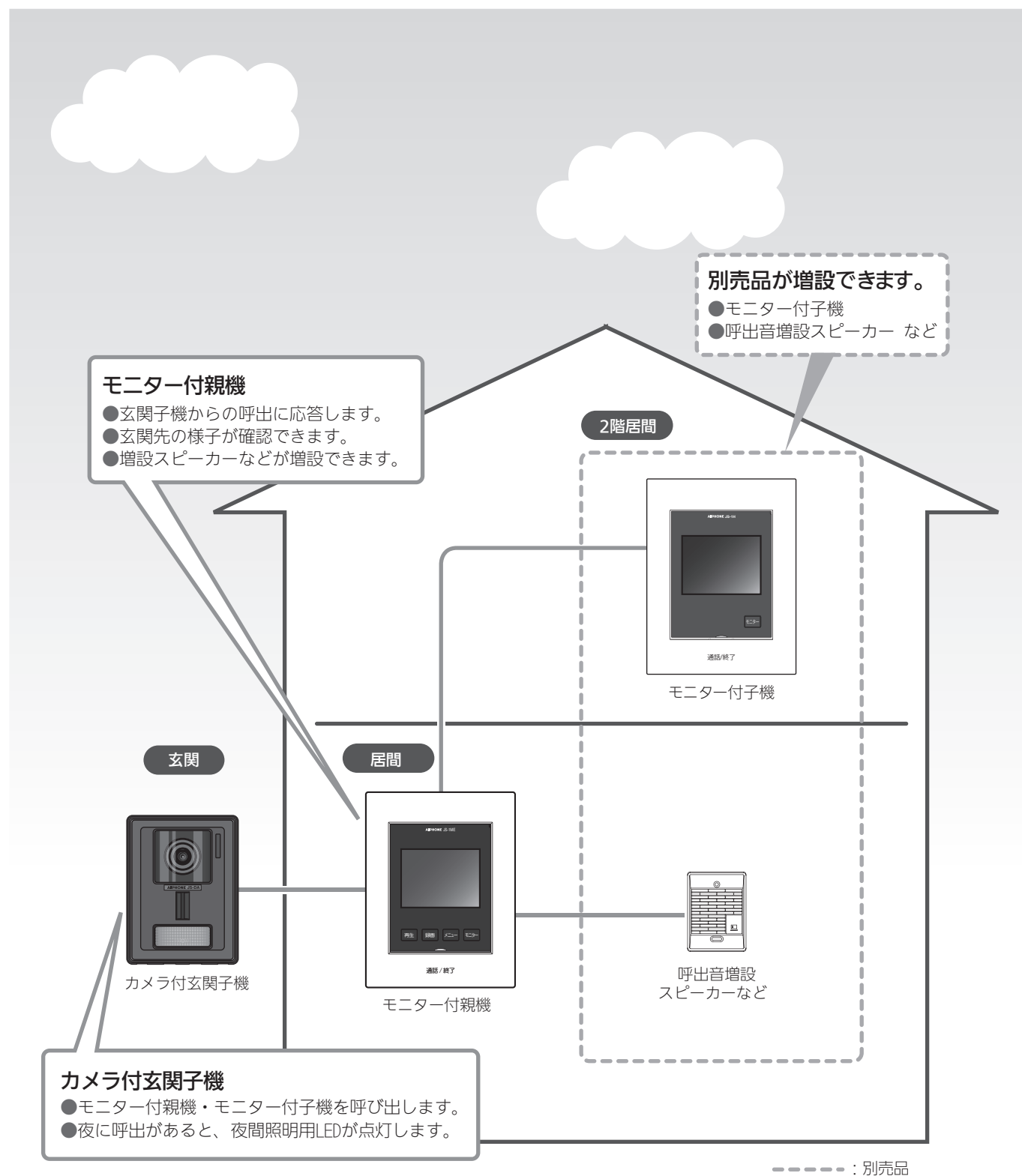
<ハンズフリーとは>

- ハンズフリー通話とは、音の大きい側を優先し、音の小さい側へ聞こえるよう送話と受話を自動的に切り替える方式です。親機・玄関子機周りの音が大きいときは、通話が途切れたり、音声応答がしづらい場合があります。
- 通話するときは、相手の話が終わらない内に話すと声が途切れて聞こえることがあります。話がいったん終わったところで話すとスムーズな会話ができます。
- 連続して話すと、ノイズと判断し送話・受話をカットする場合があります（ノイズカット機能）、故障ではありません。

<ハンズフリーのコツ>

- 機器の周りの音が騒がしいとき（ペットの鳴き声、テレビの音、車などが通る音など）は、音声途切れて聞き取りにくくなる場合があります。
- 通話は相手と交互に行います。通話するときは、相手の話が終わらない内に話すと、声が途切れて聞こえないことがあります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。

特長とシステム例



各部の名称とはたらき

モニター付親機 (JS-1ME)

電源スイッチ

【左側面】



⚠️ ご注意

万一、本体に異常が生じた場合は電源スイッチを「OFF」にして、お問い合わせ先にご連絡ください。
(裏表紙)

通常は電源を ON (“—” 側に倒した状態) にします。

電源スイッチについて

電源スイッチを「OFF」にすると、呼出音量・受話音量・画面の明るさの各設定が出荷時の設定に戻ります。

お知らせ表示灯 (白)

未再生の画像があるときにお知らせ表示灯が点滅します。

※お知らせ表示灯が点灯している場合は、時刻設定されていません。時刻の設定をしてください。(9 ページ)

電源プラグ付コード

(コード長さ約 1.5m)

液晶ディスプレイ

呼出中・通話中・モニター中に玄関先の映像が映ります。また、各種設定にも利用します。

保護フィルムが貼られている場合、はがしてからご使用ください。

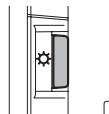
マイク

こちらの音声を拾います。

シールやテープなどで穴をふさがないでください。通話できなくなります。

明るさボタン

【右側面】

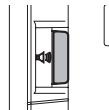


●呼出中・通話中・モニター中・録画再生中・ズーム位置プリセット中

画面の明るさを調整するときに押します。
(11 ページ)

音量ボタン

【右側面】



●待受中 (画面に何も映っていない状態)
呼出音量を調整するときに押します。(11 ページ)

●通話中・モニター中
受話音量を調整するときに押します。(11 ページ)

操作ボタン

送話表示灯 (橙)

音声の送話中に点灯します。
(10～11、14 ページ)

スピーカー

呼出音・通話中・モニター中の音声が聞こえます。

通話/終了ボタン

通話を始めるときや終わるときに押します。
(10 ページ)

操作ボタンについて

再生/ズームボタン

録画した画像を再生するときに押します。(18 ページ)
また、玄関子機の映像をズームするとき (またはノーマルに戻すとき) に押します。
(12 ページ)

録画ボタン

手動録画を開始するときに押します。(17 ページ)

メニューボタン

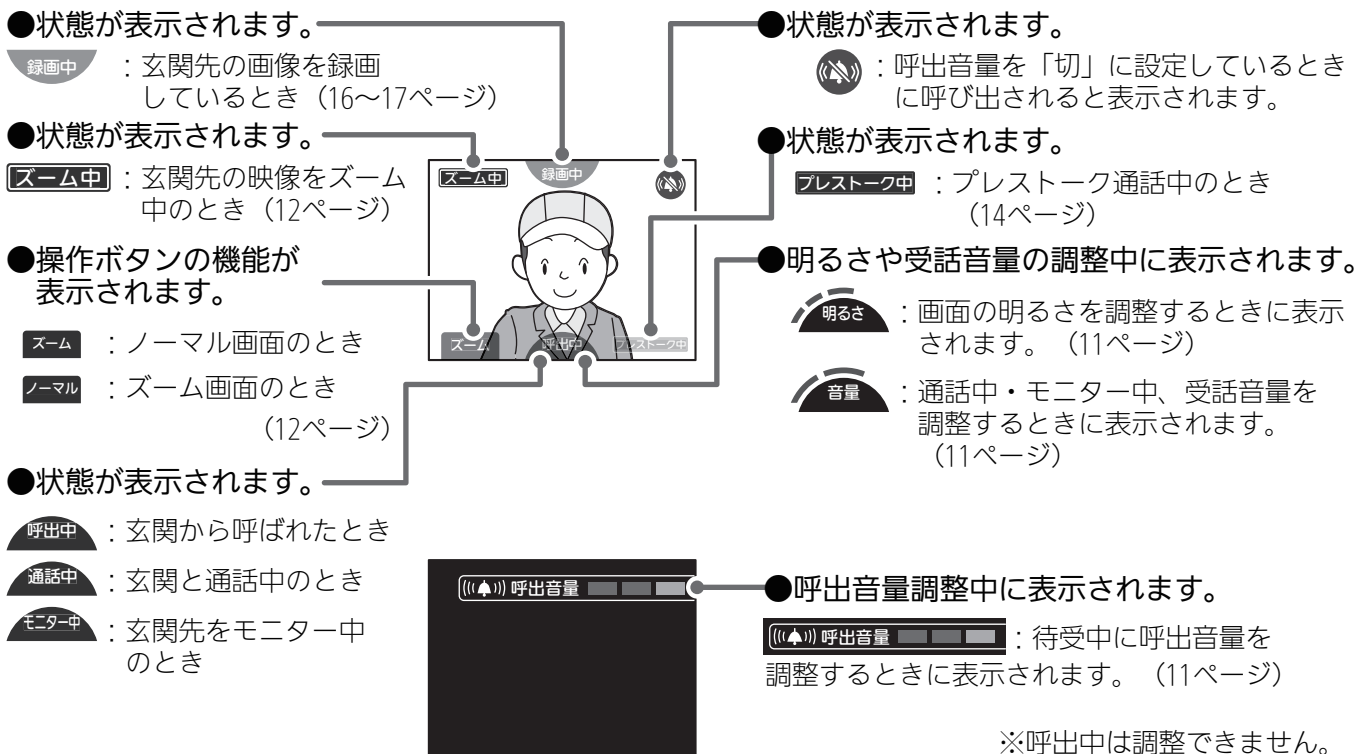
メニュー画面を表示するときに押します。
(22 ページ)

モニターボタン

玄関先の様子を玄関子機で確認するときに押します。
(15 ページ)

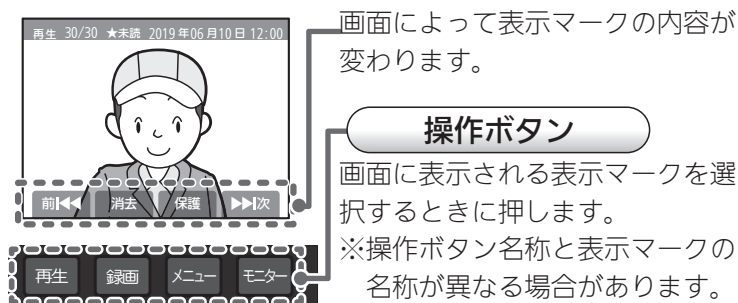
画面の見かた

モニター付親機の操作中は、画面に状態などを示すマーク（表示マーク）が表示されます。
画面は説明上の例です。



操作のしかた

モニター付親機は表示マークを見ながら、操作ボタンを押して操作します。
タッチパネル操作ではありません。



⚠ 注意

・画面に表示される表示マークは、必ず操作ボタンで選択してください。（タッチパネルではありません。）

液晶ディスプレイを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶ディスプレイが割れてけがの原因となることがあります。

操作説明例



録画した画像を再生中に、「▶▶次」を操作するときは、その下の「モニター」ボタンを押してください。
本書では以下の表記で説明しています。

1 [モニター (▶▶次)]ボタンを押す

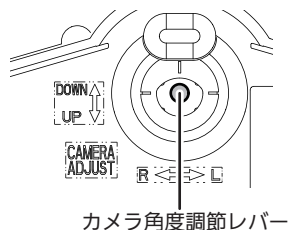
操作ボタン名称
画面に表示される表示マーク

カメラ付玄関子機 (JS-DA-G)

カメラ角度調節レバー

カメラ角度調節レバーは、本体裏面にあります。
(30 ページ)

【裏面】



スピーカー

呼出ボタン

モニター付親機を呼び出すときに押します。

夜間照明用 LED

※呼出ボタンの内側に内蔵されています。
夜間の呼出時や通話時、モニター時などに点灯します。

カメラ

パネル

マイク

夜間表示灯 (赤)

- 赤色点灯して暗い場所でも「呼出」ボタンの位置が確認できます。
- モニター付親機の電源が「ON」のときに赤色点灯します。(電気が通っているか確認できます)

取付枠

水抜き穴 (2箇所)

雨などを通すための穴です。

入線口 (2箇所)

露出配線で取り付ける場合に使用します。

※水抜き穴、入線口はコーキング処理などで絶対にふさがないでください。

現在時刻を設定する

初めてご使用になる場合、最初に時刻を設定します。設定した「年・月・日・時・分」は、録画日時として使用されます。初期設定値は「2019 01 / 01 00 : 00」に設定されています。

⚠ 注意

- 時刻を設定しないでご使用になるとお知らせ表示灯（6 ページ）が点灯して、時刻設定をするようお知らせします。現在時刻を設定してください。
- 15 分以上電源が入っていない場合は、時刻設定が初期設定値に戻る場合があります。もう一度時刻を設定してください。
- 設定中、約 1 分操作をしないと自動で終了します。設定の途中で終了した場合は、最初からやり直してください。

1 [メニュー]ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。



はじめてご使用になる場合

電源を入れた後、お知らせ表示灯が点灯し、画面に「アイホン」が表示され送話表示灯が点灯します。その後、画面表示と送話表示灯が消灯するまでお待ちください。

[メニュー] ボタンを押すと、操作③の時計合わせ画面に移ります。

2 [時計合わせ]を表示させ、[メニュー (決定)]ボタンを押す



3 [再生(▲)]ボタンまたは[モニター(▼)]ボタンを押して「年」を変更し、[メニュー(▶)]ボタンを押す

- 「年」が設定され、カーソルが「月」に移動します。
- [再生(▲)] ボタン(または[モニター(▼)] ボタン) の長押しで、連続して数値を増やす(減らす) ことができます。



年の設定方法について

[再生 (▲)] ボタン: 数値が 1 ずつ増えます。
[モニター (▼)] ボタン: 数値が 1 ずつ減ります。
「年」は「2000」から「2099」まで設定できます。
「2099」と表示されているときに [再生 (▲)] ボタンを押すと、「2000」に戻ります。

4 操作③と同様に「月」→「日」→「時」→「分」を設定し、[メニュー (決定)] ボタンを押す

- 時刻が設定され、操作②の画面に戻ります。



ピー

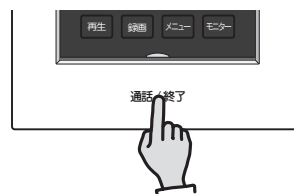


日時の設定方法について

[再生 (▲)] ボタン: 数値が 1 ずつ増えます。
[モニター (▼)] ボタン: 数値が 1 ずつ減ります。
設定可能な最大の値が表示されているときに [再生 (▲)] ボタンを押すと、最小値に戻ります。

5 [通話/終了]ボタンを押す

- 待受状態 (画面に何も映っていない状態) に戻ります。

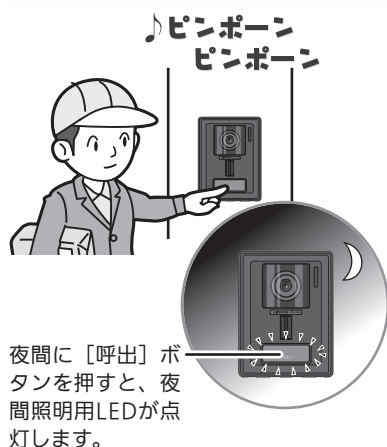


お知らせ

- 時計は月差約±1 分の誤差が生じることがあります。定期的に調整することをおすすめします。

呼び出しを受けて、通話する

カメラ付玄関子機



モニター付親機（ハンズフリーで通話）

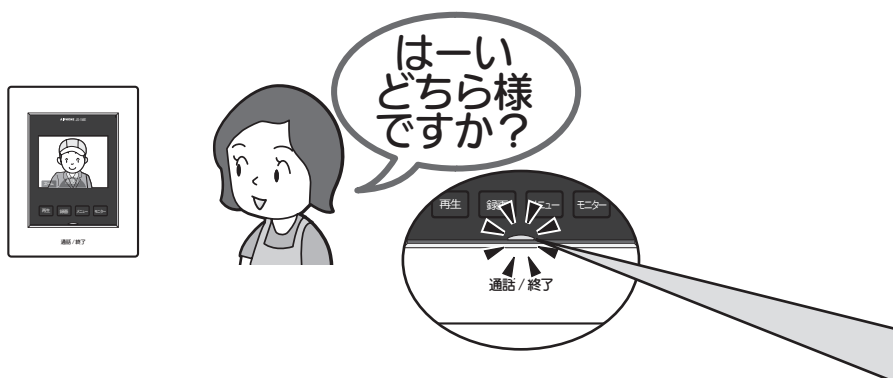
呼び出されて映像が映ったら…

① 「通話／終了」 ボタンを1回押す



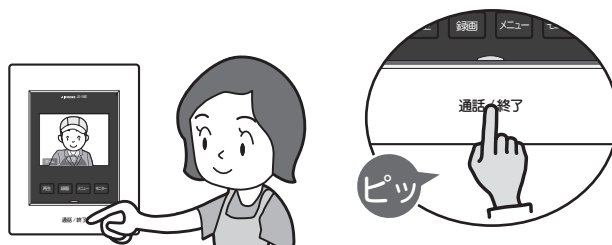
・夜間など玄関子機側の音量を下げられます。（24～25ページ）

② 相手と交互に話す



通話を終了するには…

③ 再度「通話／終了」 ボタンを押す



【呼び出し時間】

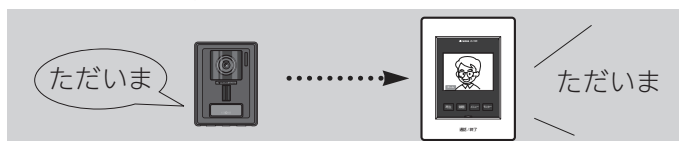
- ・呼び出されてから約 45 秒の間に「通話／終了」ボタンを押さないと、映像は自動的に切れます。

【呼出音増設スピーカーなどを接続したとき】

- ・呼出音増設スピーカーなどからも呼出音が鳴ります。

【ファミリーコール】

- ・呼び出しに応答しなくても、訪問者の声を聞くことができます。(約 40 秒間)



- ・呼出音が鳴っている間や呼出音量の設定が「切」の場合、音声は聞こえません。
- ・ファミリーコール中、受話音量の調整ができます。

【通話時間】

- ・約 1 分間です。最長約 2 分に変更できます。(23 ～ 24 ページ)
- ・通話の途中でも通話時間が経過すると映像・音声は自動的に切れます。

「ハンズフリーテレビドアホンの通話方法」の説明を動画でご覧いただけます。(動画は当社ホームページでもご覧いただけます。)



呼出音量の調整について

待受状態（画面に何も映っていない状態）に [音量] ボタンを押すことで、呼出音の音量調整ができます。

音量調整は、「小」「中」「大」「切」の 4 段階です。

※ 出荷時は「中」です。

※ [音量] ボタンを押すと、4 段階のいずれかの音量で呼出音が鳴ります。[音量] ボタンを押すごとに音量は「大」→「切」→「小」→「中」…の順で切り替わり、最後に鳴った音量に設定されます。

※ 「切」にしたときは、ピピッと音が鳴ります。

※ 「切」にしても周囲環境により、玄関の呼出確認音がかすかに聞こえる場合があります。

受話音量の調整について

通話中・モニター中に [音量] ボタンを押すことで、受話音量の調整ができます。音量調整は、「小」「中」「大」の 3 段階です。

※ 出荷時は「中」です。

※ [音量] ボタンを押すたびに切り替わり、最後に調整した音量が設定されます。

画面の明るさの調整について

呼出中・通話中・モニター中・録画再生中・ズーム位置プリセット中に [明るさ] ボタンを押すことで、画面の明るさ調整ができます。

画面の明るさ調整は、「暗い」「やや暗い」「通常」「やや明るい」「明るい」の 5 段階です。

※ 出荷時は「通常」です。

※ [明るさ] ボタンを押すたびに切り替わり、最後に調整した明るさが設定されます。

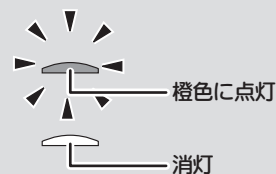
通話中、送話表示灯（橙）が点いたり消えたりします。

室内の声を不用意に外に漏らさないよう、声（音）が外に出ているときは点灯してお知らせします。

1 話しかけると

2 相手の声が聞こえると

3 **1 2** を交互に繰り返して、通話します



【通話を終了すると】

- ・映像が消え、待受状態（何も映っていない状態）になります。

お知らせ

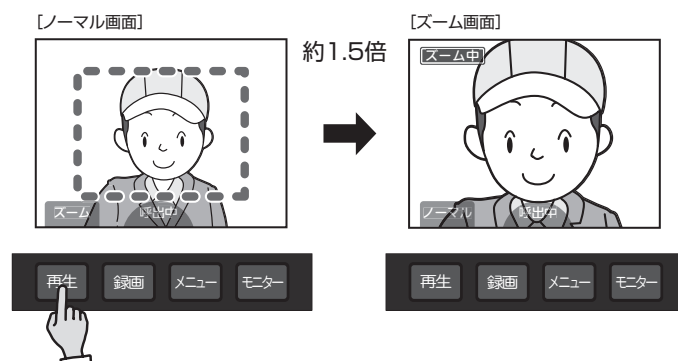
- モニター付親機から離れた場所で呼出音を聞くには、別売の呼出音増設スピーカーなどをご使用ください。
- 玄関先の映像をズームして表示することができます。(12 ページ)
- 玄関先から呼び出されると自動で来客者を録画します。(16 ページ)

玄関先の映像をズームする（ワンタッチズーム）

玄関先の映像をズームして表示します。

ズームする位置は、設定で変更できます。（13 ページ）

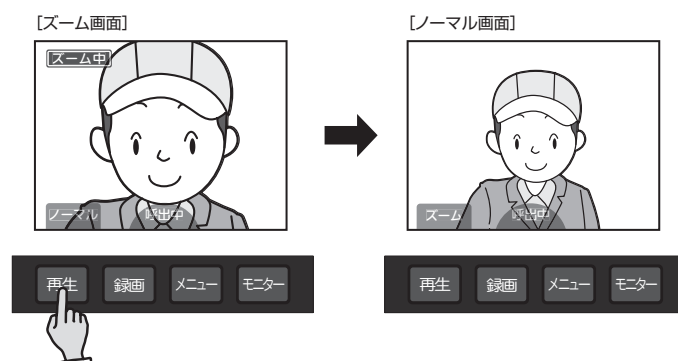
① 玄関先の映像が映っているとき、[再生（ズーム）]ボタンを押す



元の画面に戻す場合は…

② 再度 [再生（ノーマル）] ボタンを押す

・ ノーマル画面に戻ります。



お知らせ

- ズーム位置プリセット（13 ページ）で設定した位置にのみズームが可能です。
- ズーム画面は映像が粗くなりますが故障ではありません。
- ズーム中に手動録画を行うと、ズーム中の画面が録画されます。
- 自動録画では、ノーマル画面で録画されます。（16 ページ）
- 玄関先から呼び出されたとき、自動録画終了まで映像をズームすることはできません。

ズーム位置を設定する(ズーム位置プリセット)

モニター付親機でワンタッチズームを行ったときの、玄関先の映像のズーム位置を設定します。

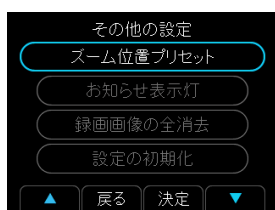
1 [メニュー]ボタンを押す



2 [再生 (◀)] ボタンまたは [モニター (▶)] ボタンを押して [その他の設定] を表示させ、[メニュー (決定)] ボタンを押す



3 [ズーム位置プリセット]を選択し、[メニュー (決定)]ボタンを押す



4 [再生 (▶)] ボタンまたは [モニター (▶)] ボタンを押してズームしたい位置を表示させる

・下の【ズーム位置変更のしかた】をご確認ください。



5 [メニュー (決定)] ボタンを押す

・ズーム位置が設定され操作 3 の画面に戻ります。
[メニュー (決定)] ボタンを押さないとズーム位置設定は保存されません。



6 [通話／終了]ボタンを押す

・待受状態(画面に何も映っていない状態)に戻ります。



【ズーム位置変更のしかた】

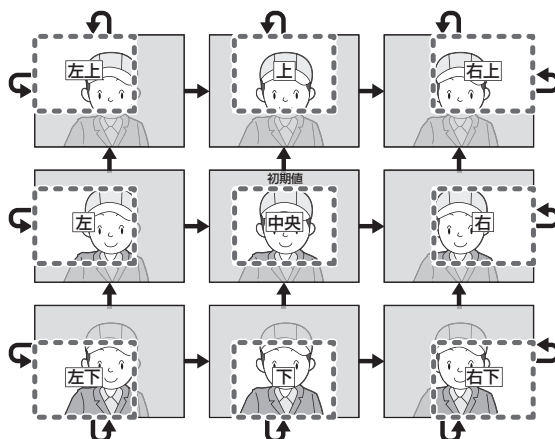
ズーム位置は 9 か所から選ぶことができます。(初期設定では「中央」に設定されています。)

[再生 (▶)] ボタンまたは [モニター (▶)] ボタンを押すとズーム位置が 1 つずつ変わります。

[再生 (▶)] ボタン: ズーム位置を上へ移動します。(一番上で [再生 (▶)] ボタンを押すと下のズーム位置へ移動します。)

[モニター (▶)] ボタン: ズーム位置を右へ移動します。(右端で [モニター (▶)] ボタンを押すと左のズーム位置へ移動します。)

※モニター付親機の液晶ディスプレイ上では点線の中のみが表示されます。



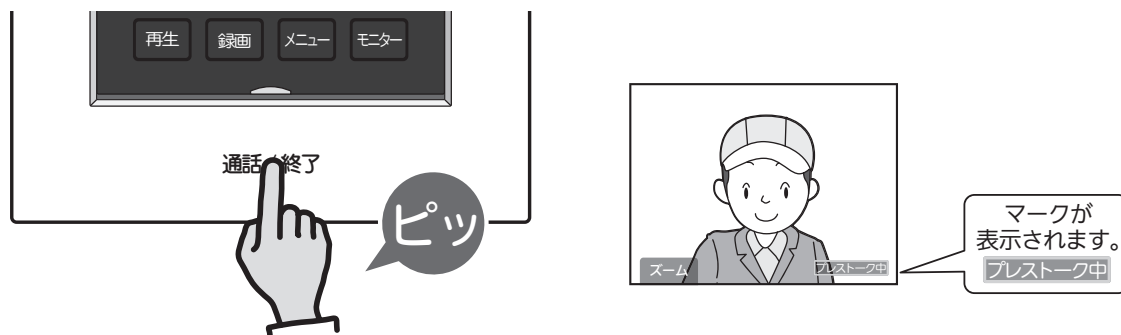
お知らせ

- 玄関先から呼び出しを受けたとき、予めズーム画面を表示する設定はできません。
- ズーム位置変更中に [明るさ] ボタンを押すと画面の明るさ調整ができます。(11 ページ)
- 約 1 分以上操作しないと、待受状態 (画面に何も映っていない状態) に戻ります。(ズーム位置設定は保存されません。)

プレストークで通話する

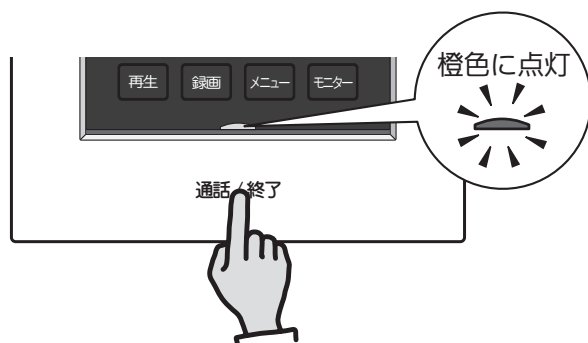
モニター付親機の周りの音が大きく（室内で犬を飼っているなど）音声が届くときに便利です。

- 1 通話中「通話／終了」ボタンを「ピッ」と音が鳴るまで（2秒以上）押し続ける

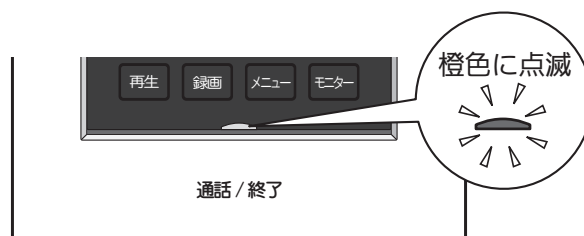


- 2 「通話／終了」ボタンを押し続けて話す、離して聞くを繰り返す

話すとき



聞くとき



プレストーク通話を終了するには…

- 3 「通話／終了」ボタンを1回押す

・映像が消え、待受状態（何も映っていない状態）になります。



お知らせ

- 通話中、プレストーク通話からハンズフリー通話へ戻すことはできません。
- プレストーク通話が終了すると、プレストークは解除されます。

玄関先の様子を見る(モニターする)

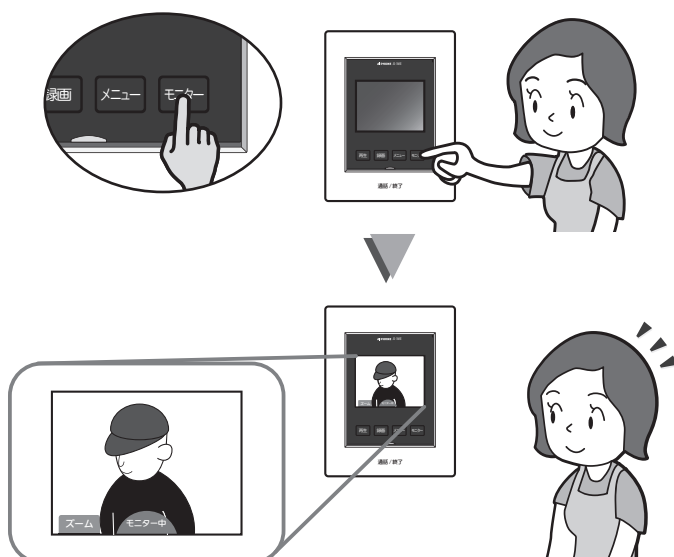
物音がしたときなど玄関先の様子を確認したいとき、玄関先の様子を液晶ディスプレイに映し、音声を聞くことができます。

[通話／終了] ボタンを押すまでは、こちらの声は玄関先に聞こえません。

モニター中、受話音量、画面の明るさを調整できます。(11 ページ)

1 [モニター] ボタンを1回押す

- ・玄関先の様子が映り、外の声が聞こえます。
- ・モニターの途中でも、約2分経過すると映像・音声は自動的に切れます。
- ・モニター時は周囲音を聞き取るため、ノイズカット機能が動作せず、通話時よりもノイズが聞こえる場合があります。
- ・モニター付子機(オプション)が通話中、または、モニター中に[モニター] ボタンを押すと、「ピッピッピッ」と注意音が鳴ります。



モニター中、玄関先の相手に話しかけるには

話しかけるには…

[通話／終了] ボタンを1回押して、話しかける

- ・「ピッ」と音が鳴り、相手と通話ができます。

※待受状態(画面に何も映っていない状態)でも、[通話／終了] ボタンを1回押すことで同様に通話ができます。

通話を終了するには…

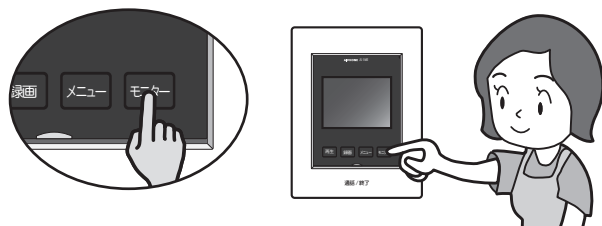
再度[通話／終了] ボタンを押す

- ・「ピッ」と音が鳴り、映像が消え、通話も終了します。

モニターを終了するには…

2 再度 [モニター] ボタンを押す

- ・映像・音声が消え、待受状態(画面に何も映っていない状態)になります。



夜間照明用 LED について

- 夜間に、モニター付親機の [モニター] ボタンを押すと、夜間照明用LED が点灯します。
- モニター中に再度 [モニター] ボタンを押す、または通話中に [通話／終了] ボタンを押して通話を終了すると、夜間照明用LED が消灯します。
- 呼出中・通話中・モニター中に夜間照明用LED を消灯することはできません。

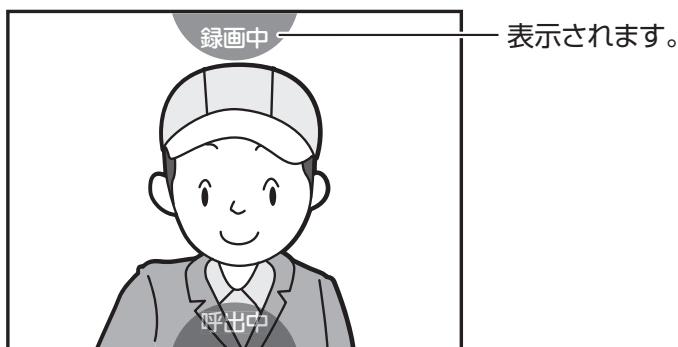
玄関先の画像を自動で録画する（自動録画）

玄関先から呼び出されると、最大 30 件（自動録画と手動録画の合計件数）まで来客者を自動で録画します。31 件以上になると、録画日時の古いものから上書きされます。

玄関先から呼び出されると 1 件あたり静止画 1 枚を録画します。（録音はしません。）

1 玄関先から呼び出されると… 自動で録画する

- ・録画中は画面中央上に「録画中」のマークが表示されます。
- ・呼び出されてから約 2 秒後に録画します。



2 呼び出しに応答しなかったときは… お知らせ表示灯（白）が点滅する



- ・未再生画像があることをお知らせします。
- ・[再生] ボタンを押すと、再生します。（18 ページ）



お知らせ

- 自動録画機能をキャンセルすることはできません。
- モニター中（15 ページ）の画面は自動録画されません。手動録画（17 ページ）してください。
- 呼び出しに应答したときは、録画した画像は再生済み扱いになります。
- モニター中にズーム画面を表示しているとき、玄関先から呼び出されると、自動でノーマル画面に戻り自動録画します。
- お知らせ表示灯は、点滅しないよう設定を変更できます。（26 ページ）

玄関先の画像を手動で録画する（手動録画）

玄関先からの呼出中、玄関先との通話中、玄関先をモニター中に、録画ボタンを押すと 1 件あたり静止画 1 枚を録画します。（録音はしません。）

玄関先からの呼出中に…

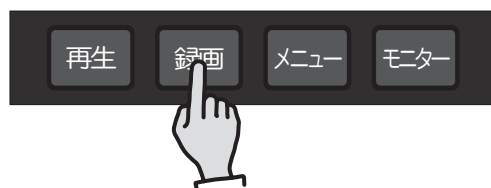
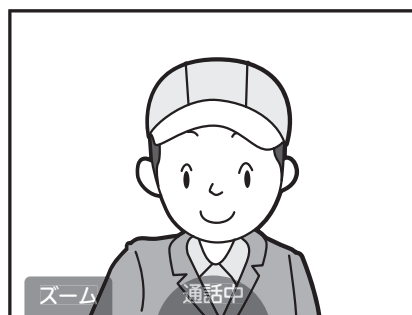
玄関先と通話中に…

玄関先の様子をモニター中に…

1

[録画]ボタンを押す

・録画中は画面中央上に「録画中」のマークが表示されます。



表示されます。

録画した画像を再生する

留守中などに自動録画された未再生画像があると、お知らせ表示灯が白色に点滅してお知らせします。

お知らせ表示灯は、点滅しないよう設定を変更できます。(26 ページ)

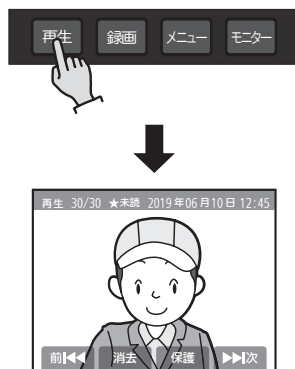


⚠ 注意

- ・未再生画像が複数件あった場合、1 件でも再生操作が行なわれると、未再生画像があってもお知らせ表示灯は消灯します。
- ・録画画像は設定された録画日時をもとに、新しい日時順に表示されます。

1 画像を再生するときは… 待受状態で[再生]ボタンを押す

- ・日時の最も新しい画像が表示されます。
- ・再生中は画面左上に **再生** と表示されます。
- ・画像がない場合は、「**⚠ 再生画像がありません。**」と表示されます。



再生中の表示マークについて

未再生画像を再生したときは画面上に「★未読」が表示されます。

再生 30/30 ★未読 2019年06月10日 12:45

画面右上に画像が録画された日時が表示されます。

2 [再生(前)]ボタンまたは[モニター(次)]ボタンを押して、確認したい画像を表示する



再生中の操作について

- 【再生 (前)] ボタン：一つ新しい画像を表示します。
- 【録画 (消去)] ボタン：録画した画像を 1 件消去します。(20 ページ)
- 【メニュー (保護)] ボタン：録画した画像を 1 件保護します。(19ページ)
- 【モニター (次)] ボタン：一つ古い画像を表示します。

3 画像の再生を終了するには… [通話／終了]ボタンを押す

- ・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



お知らせ

- 約1 分以上操作しないと、自動的に終了します。
- 再生中に玄関先から呼び出されると、呼出音が鳴り、再生が強制終了され呼出中になります。
- 録画画像のノーマル／ズームの切り替えはできません。

録画した画像を保護する

録画した画像を保護すると、録画件数を超えた場合でも上書きされません。

保護件数は最大 10 件です。

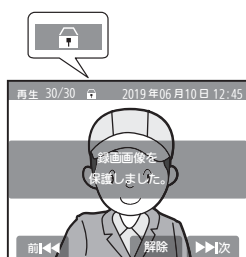
1 待受状態で[再生]ボタンを押す



2 [再生 (前)] ボタンまたは [モニター (次)] ボタンを押して保護したい画像を表示させ、[メニュー (保護)] ボタンを押す



- ・「録画画像を保護しました。」と表示され、保護が完了します。
- ・保護が完了すると、が表示されます。



お知らせ

- 保護件数が11件以上になると「保護できるのは10件までです。いずれかの保護を解除してからやりなおしてください。」と表示されます。不要な画像の保護を解除してください。

保護を解除する

1 待受状態で[再生]ボタンを押す



2 [再生 (前)] ボタンまたは [モニター (次)] ボタンを押して保護を解除したい画像を表示し、[メニュー (解除)] ボタンを押す

- ・の表示のある（保護設定済み）画像を選択してください。



- ・「録画画像の保護を解除しました。」と表示され、保護が解除されます。
- ・保護が解除されると、が消えます。



お知らせ

- 保護解除で画像は消去されませんが、録画件数が31件以上になると、録画日時の古いものから自動的に上書きされます。

録画した画像を消去する

録画した画像を消去します。

録画画像の消去には、録画した画像を 1 件ずつを消去する方法と、全ての録画した画像を消去する方法があります。

⚠ 注意

- ・録画した画像は、一度消去すると元に戻すことはできません。
- ・【全ての録画した画像を消去する】と保護されている録画画像も全て消去されます。

録画した画像を 1 件ずつ消去する

1 待受状態で「再生」ボタンを押す



2 「再生 (前<<<)」ボタンまたは「モニター (▶次)」ボタンを押して消去したい画像を表示し、「録画 (消去)」ボタンを押す



- ・「この録画画像を消去しますか？」と表示されます。

3 「モニター (はい)」ボタンを押す



- ・録画画像が消去され、次の録画画像が表示されます。録画画像がない場合は「再生画像がありません。」と表示されます。
- ・「再生 (いいえ)」ボタンを押すと、消去を中止し操作②の画面に戻ります。

4 「通話 / 終了」ボタンを押す

- ・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



お知らせ

- 保護した録画画像を消去する場合は、保護を解除してから消去の操作をしてください。

全ての録画した画像を消去する

1 [メニュー]ボタンを押す



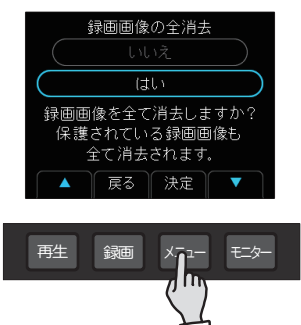
2 [再生(◀)]ボタンまたは[モニター(▶)]ボタンを押して「その他の設定」を表示させ、「メニュー (決定)」ボタンを押す



3 [再生(▲)]ボタンまたは[モニター(▼)]ボタンを押して「録画画像の全消去」を選択し、「メニュー (決定)」ボタンを押す



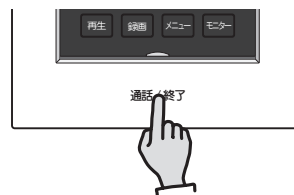
4 [再生(▲)]ボタンまたは[モニター(▼)]ボタンを押して「はい」を選択し、「メニュー (決定)」ボタンを押す



- ・「録画画像を消去中です…」と表示された後、録画画像が全て消去され、操作③の画面に戻ります。
- ・[録画 (戻る)] ボタンを押すと、消去を中止し操作③の画面に戻ります。

5 [通話 / 終了]ボタンを押す

- ・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。




お知らせ

- 保護した録画画像も同時に消去されます。

各機能の設定

モニター付親機の各機能の設定を変更できます。呼出音量、受話音量、画面の明るさの調整は 11 ページをご確認ください。

メニュー	項目名	内容	参照
時計合わせ	—	2019 01/01 00 : 00	9
呼出音の設定	音色	♪1 (ピンポンー ピンポンー)・♪2 (ピンポンパン ピンポンパン ピンポンパン ピンポンパン)・♪3 (ピンポンパンポンー) ※2	22
	呼出回数	1回・3回・連続(約45秒間) ※2	23
通話の設定	通話時間	1分・2分 ※2	23
	玄関送話音量調節	標準(常時)・小(常時)・小(時間帯指定時) ※2	24
その他の設定	ズーム位置プリセット	玄関先の映像の中からズームする位置を設定します。9 か所から選択 (中央)	13
	お知らせ表示灯	点滅する・点滅しない	26
	録画画像の全消去	録画画像を全て消去します。	21
	設定の初期化	設定のみ・設定+録画画像の全消去	27

※1  が出荷時の設定です。 ※2 モニター付子機も連動して設定されます。

呼出音の設定をする

【呼出音の音色を変更する】

玄関先から呼び出されたときの呼出音の音色を変更できます。

初期設定は「♪ 1」に設定されています。

設定を変更するときは…

1 [メニュー]ボタンを押す



2 [再生(◀)]ボタンまたは[モニター(▶)]ボタンを押して「呼出音の設定」を表示させ、[メニュー(決定)]ボタンを押す



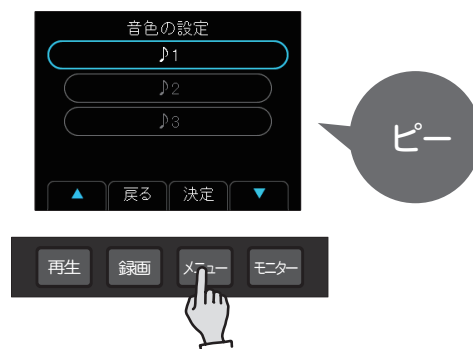
3 [音色]を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す



4 [再生(▶)]ボタンまたは[モニター(◀)]ボタンを押して設定内容を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す

・「♪ 1」、「♪ 2」、「♪ 3」から選択します。(選択すると呼出音が鳴ります。※)

※呼出音量が「切」に設定されている場合は鳴動しません。



・項目の設定変更が完了すると操作③の画面に戻ります。

5 [通話/終了]ボタンを押す

・待受状態(画面に何も映っていない状態)に戻ります。



呼出音の設定をする（続き）

【呼出回数を変更する】

玄関先から呼び出されたときの呼出音の呼出回数を変更できます。

初期設定は「1 回」に設定されています。

設定を変更するときは…

1 22 ページ手順**①**～**②**にしたがって操作する

2 [再生(▲)] ボタンまたは [モニター(▼)] ボタンを押して「呼出回数」を選択し、[メニュー(決定)] ボタンを押す



3 [再生(▲)] ボタンまたは [モニター(▼)] ボタンを押して設定内容を選択し、[メニュー(決定)] ボタンを押す

・「1 回」、「3 回」、「連続」から選択します。



・項目の設定変更が完了すると操作**②**の画面に戻ります。

4 [通話／終了] ボタンを押す

・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



通話の設定をする

【通話時間を変更する】

玄関子機との通話時間を変更できます。
初期設定は「1 分」に設定されています。

設定を変更するときは…

1 [メニュー] ボタンを押す



2 [再生(◀)] ボタンまたは [メニュー(▶)] ボタンを押して「通話の設定」を表示させ、[メニュー(決定)] ボタンを押す



3 [通話時間] を選択し、[メニュー(決定)] ボタンを押す

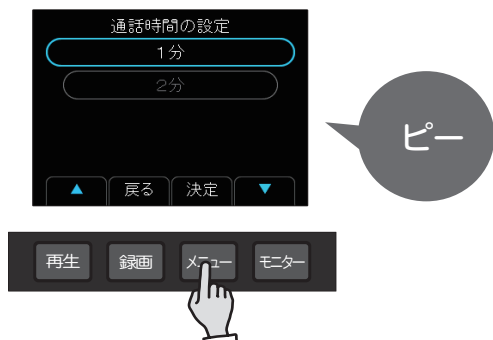


次ページにつづく➡

通話の設定をする（続き）

【通話時間を変更する（続き）】

- 4** [再生(▲)]ボタンまたは[モニター(▼)]ボタンを押して設定内容を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す



- ・項目の設定変更が完了すると操作**3**の画面に戻ります。

- 5** [通話／終了]ボタンを押す

- ・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



【玄関送話音量を変更する】

夜間などの通話時に、玄関子機側の音量を下げるかどうかを設定できます。初期設定は「標準（常時）」で設定されています。

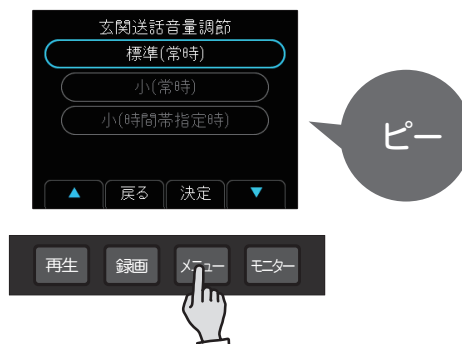
設定を変更するときは…

- 1** 23 ページ（【通話時間を変更する】）手順**1**～**2**にしたがって操作する
- 2** [玄関送話音量調節] を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す



常に標準の音量にする、または常に下げた音量にする場合

- 3** [再生(▲)] ボタンまたは[モニター(▼)] ボタンを押して「標準(常時)」または「小(常時)」を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す



- ・項目の設定変更が完了すると【玄関送話音量を変更する】操作**2**の画面に戻ります。

- 4** [通話／終了]ボタンを押す
- ・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



次ページにつづく➡

通話の設定をする（続き）

【玄関送話音量を変更する（続き）】

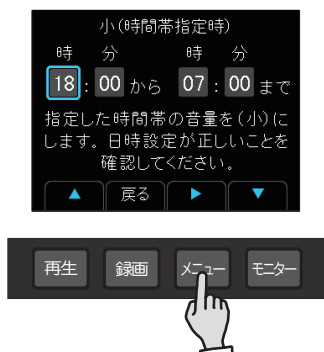
設定した時間の間のみ音量を下げる場合
(指定時間帯以外は標準の音量)

- 3** [再生(▲)] ボタンまたは [モニター(▼)] ボタンを押して「小(時間帯指定時)」を選択し、[メニュー(決定)] ボタンを押す



- 4** [再生(▲)] ボタンまたは [モニター(▼)] ボタンを押して開始の「時」を変更し、[メニュー(決定)] ボタンを押す

- 初期設定は 18:00 から 07:00 に設定されています。

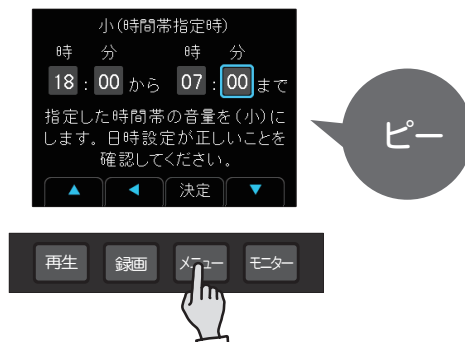


- 開始の「時」が設定され、カーソルが「分」に移動します。

時刻の設定方法について

[再生(▲)] ボタン：数字が1ずつ増えます。
[モニター(▼)] ボタン：数字が1ずつ減ります。
設定可能な最大の値が表示されている時に [再生(▲)] ボタンを押すと、最小値になります。
設定可能な最小の値が表示されている時に [モニター(▼)] ボタンを押すと、最大値になります。

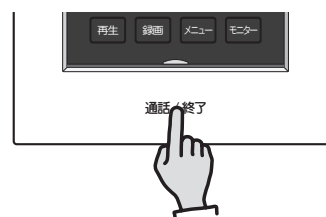
- 5** 操作**4**と同様に開始の「分」→終了の「時」→終了の「分」を設定し、[メニュー(決定)] ボタンを押す



- 項目の設定変更が完了すると【玄関送話音量を変更する】操作**2**の画面に戻ります。

- 6** [通話/終了] ボタンを押す

- 待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



お知らせ

- 設置環境によっては【玄関子機送話音量調節】で「小(時間帯指定時)」に設定しても音量の変化がわかりにくい場合があります。
- 時計合わせで設定した日時を基に動作します。設定する場合は、時刻が正しいか確認してください。
- 開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定できません。異なる時刻に設定してください。同じ時刻に設定すると「開始と終了が同一時刻です。異なる時刻に設定してください。」と表示され、約5秒後に**4**の画面に戻ります。
- 停電などにより日時が初期設定に戻った場合、時刻を現在時刻に設定しなおしてください。設定しなおさないと、設定した時刻と異なる時刻に玄関送話音量が変更されます。

その他の設定をする

【お知らせ表示灯の表示の有無を変更する】

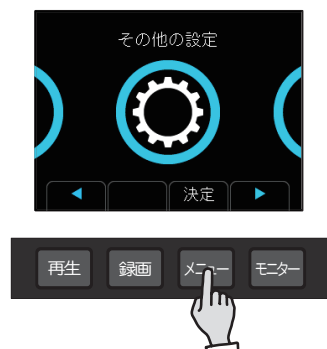
未再生画像があるときにお知らせ表示灯を点滅させるかどうかを変更できます。
初期設定は「点滅する」に設定されています。

設定を変更するときは…

1 [メニュー]ボタンを押す



2 [再生 (◀▶)] ボタンまたは [モニター (▶▶)] ボタンを押して「その他の設定」を表示させ、[メニュー (決定)] ボタンを押す

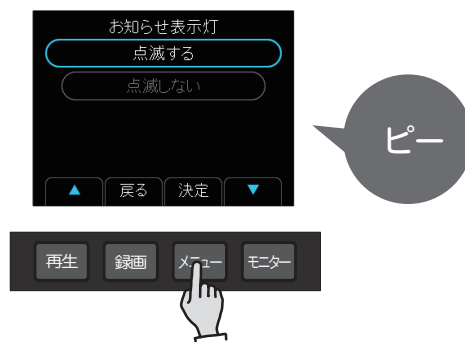


3 [再生 (▲▶)] ボタンまたは [モニター (▼▶)] ボタンを押して「お知らせ表示灯」を選択し、[メニュー (決定)] ボタンを押す



4 [再生 (▲▶)] ボタンまたは [モニター (▼▶)] ボタンを押して設定内容を選択し、[メニュー (決定)] ボタンを押す

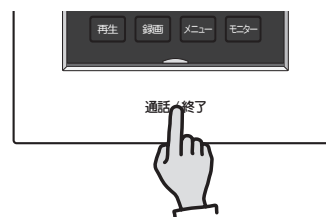
・「点滅する」、「点滅しない」のどちらかを選択します。



・項目の設定変更が完了すると操作③の画面に戻ります。

5 [通話/終了]ボタンを押す

・待受状態(画面に何も映っていない状態)に戻ります。



お知らせ表示灯について

【お知らせ表示灯】が「点滅する」に設定されている場合において、未再生画像が複数件あった場合、1件でも再生操作が行なわれると、未再生画像があってもお知らせ表示灯は消灯します。

設定を初期設定に戻す

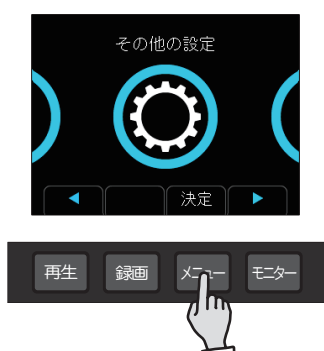
各種設定をお買い上げいただいた状態（出荷時）に戻すことができます。（設定の初期化）

設定を初期設定に戻すときは…

1 [メニュー]ボタンを押す



2 [再生(◀)]ボタンまたは[モニター(▶)]ボタンを押して「その他の設定」を表示させ、[メニュー(決定)]ボタンを押す

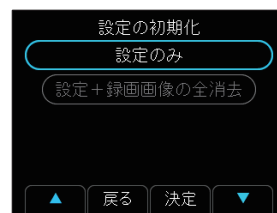


3 [再生(▲)]ボタンまたは[モニター(▼)]ボタンを押して「設定の初期化」を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す

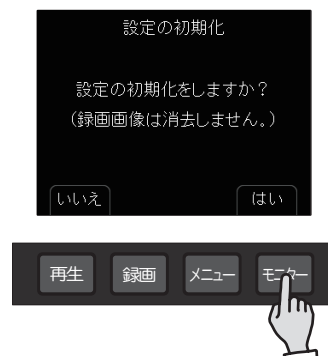


4 [再生(▲)]ボタンまたは[モニター(▼)]ボタンを押して初期化する内容を選択し、[メニュー(決定)]ボタンを押す

- ・「設定のみ」：録画画像は消去せずに、設定内容だけを初期化します。
- ・「設定 + 録画画像の全消去」：設定内容を初期化し、録画画像を全て消去します。（保護された画像も消去されます。）



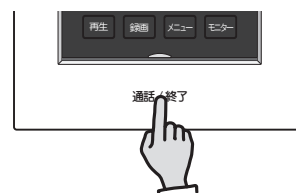
5 [モニター(はい)]ボタンを押す



- ・「設定のみ」の場合：設定の初期化後、操作④の画面に戻ります。
- ・「設定 + 録画画像の全消去」の場合：「録画画像を消去中です…」と表示され、設定の初期化と録画画像を全て消去した後、操作④の画面に戻ります。
- ・設定を初期設定に戻さないときは[再生(いいえ)]ボタンを押します。操作④の画面に戻ります。

6 [通話／終了]ボタンを押す

- ・待受状態（画面に何も映っていない状態）に戻ります。



- ・初期化をすると、時刻設定も初期化されるため、お知らせ表示灯が点灯します。現在時刻の設定をしてください。

取り付けのしかた

モニター付親機 (JS-1ME)

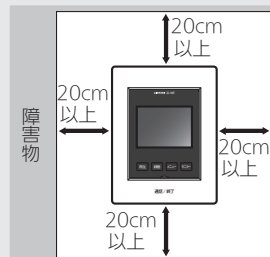
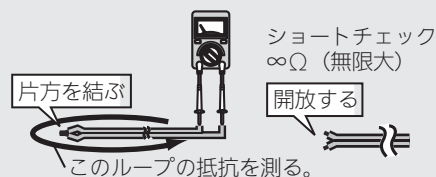
⚠ 注意

- ・他の機器（床暖房リモコンなど）から本体を20cm以上離して設置してください。（誤動作防止のため）
- ・電源スイッチが左側にあります。操作できる場所に設置してください。
- ・壁を深くくぼませたスペースへの設置はできるだけ避けてください。（通話の途切れ防止のため）
- ・配線がショートすると、呼出音量・受話音量・画面の明るさの各設定が出荷時の設定に戻ります。

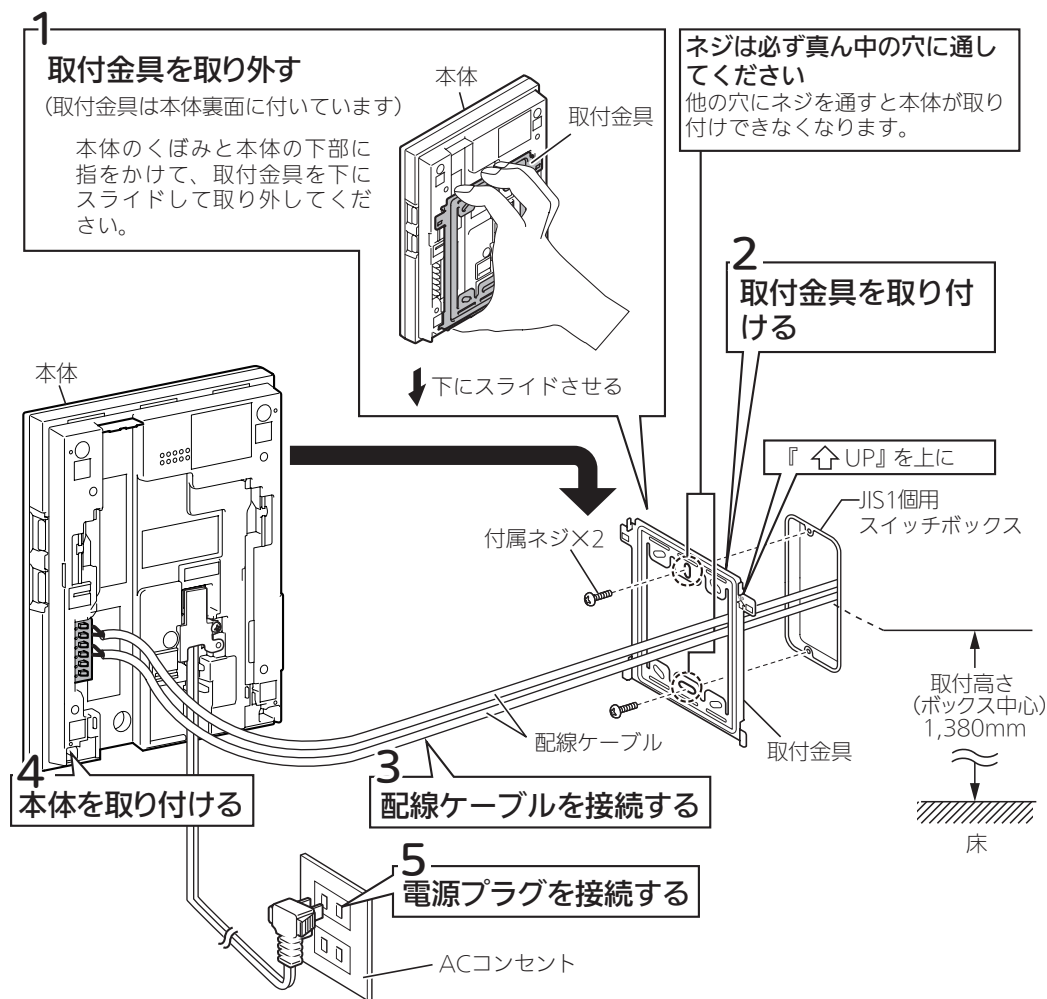
既設の配線を使用する場合は、機器を取り付ける前にショートや断線がないことを確認してください。



断線チェック (6Ω以下)
片方の端を結び反対側の端をテスターで測る

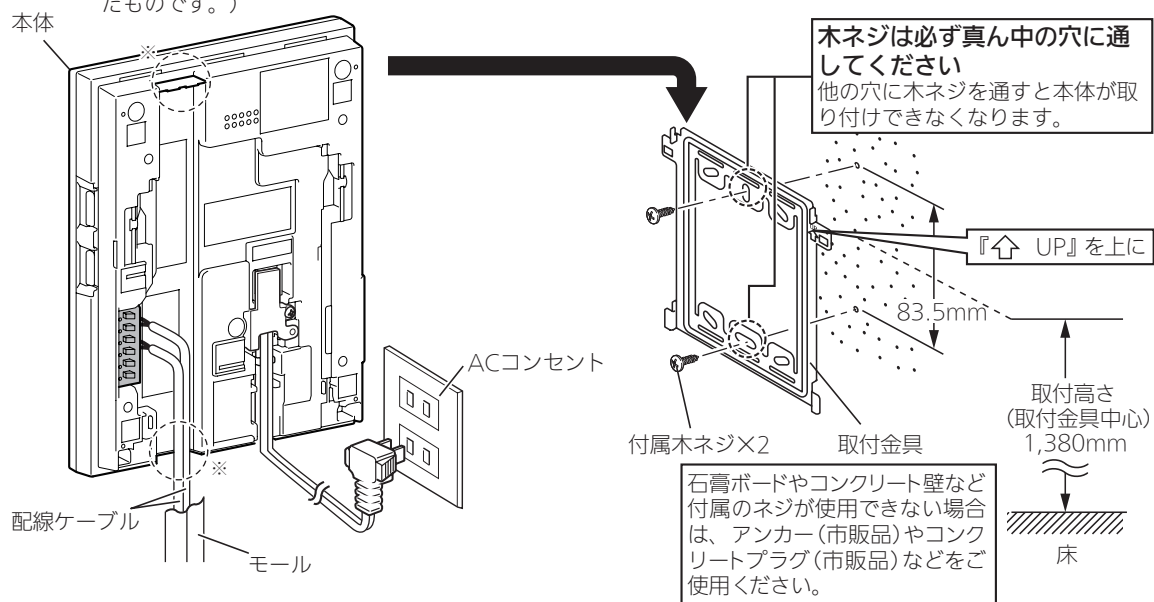


●埋込配線の場合



●露出配線の場合

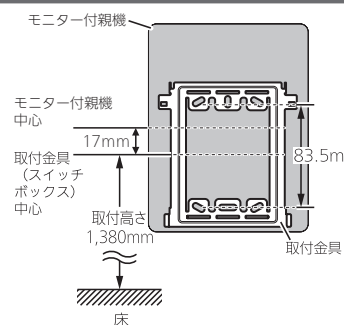
※入線口部の上部または下部を切り取ってください。
(イラストは下部を切り取ったものです。)



◆配線ケーブルにはモールを使用し、
本機とモールの間(露出部)を80mm以下にしてください。

モニター付親機の取り付けについて

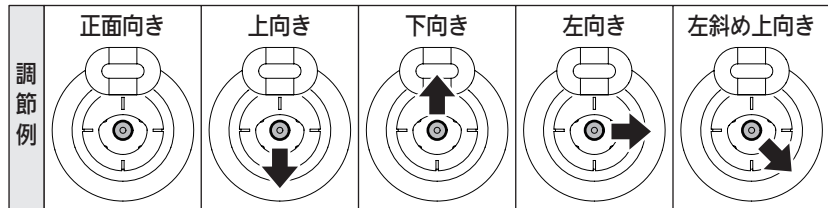
埋込配線または露出配線で取り付ける場合、取付金具(スイッチボックス)とモニター付親機の中心位置は異なります。取り付ける際は、取り付け高さに注意してください。



カメラ付玄関子機 (JS-DA-G)

●カメラ付玄関子機の取付位置と撮像範囲

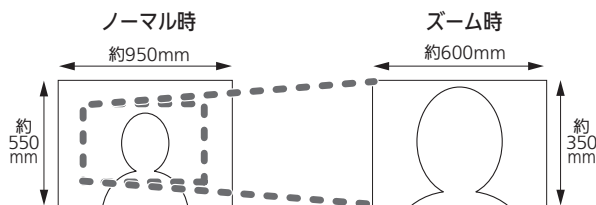
カメラレンズの角度を上・左・右最大15°、下最大7°の範囲内で調節できます



- 「右向き」、「右斜め上向き」にも調節できます。
- 「左斜め上向き」または「右斜め上向き」に設定すると、映像がひずむことがあります。

●撮像範囲と取付位置

◇カメラ前500mmで映る範囲



- 周辺部は中央部に比べひずみのため被写体が小さくなりますが、より広い範囲が映ります。
- ズーム時の映る範囲はズームする位置により異なります。

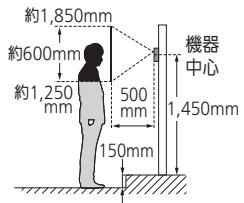
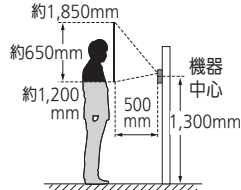
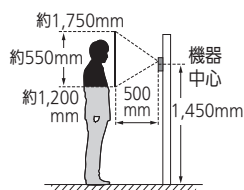
◇ノーマル時

上下

カメラ角度0°

カメラ角度15°

カメラ角度-7°: 段差などで取付位置が高くなる場合

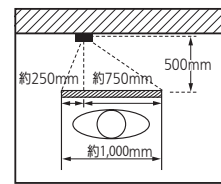
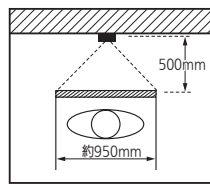
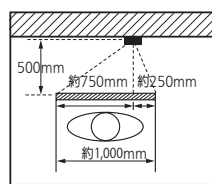


左右

カメラ角度左15°
<カメラに向って左>

カメラ角度0°

カメラ角度右15°
<カメラに向って右>



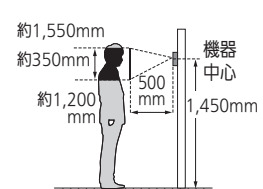
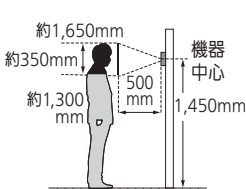
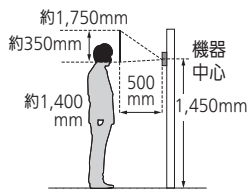
◇ズーム時(取付位置1,450mm(カメラ角度0°)の場合)

上下

ズーム<上>

ズーム<中央>

ズーム<下>

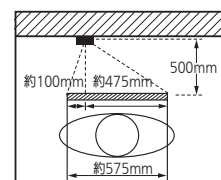
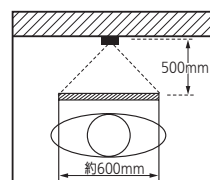
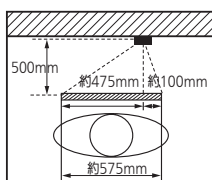


左右

ズーム<カメラに向って左>

ズーム<中央>

ズーム<カメラに向って右>



●埋込配線の場合

1 パネルを外す

＜底面＞ ⊖ドライバー
マイナスドライバーで引っ掛けて外す。

2 本体を外す (止めネジをゆるめる)

⊕ドライバー
締まる ゆるむ

4 配線ケーブルを接続する

本体 付属ネジ×2

⊘ 水抜き穴 ふさがらない ください。

3 取付枠を取り付ける

JIS1 個用スイッチボックス 垂直で 平らな壁

取付高さ (ボックス中心) 1,450mm

取付枠

『↑UP』を上

⊘ 水抜き穴 ふさがらない ください。

5 本体を取付枠に取り付け、止めネジを締めて、パネルをはめる

⚠ 注意

- ・本体と取付枠に配線をはさまないでください。
- ・本体で配線を強く押さえた状態で、取り付けしないでください。
- ・ネジを締め過ぎないでください。

●露出配線の場合

付属木ネジ × 2

『↑UP』を上

垂直で 平らな壁

83.5mm

取付高さ (機器中心) 1,450mm

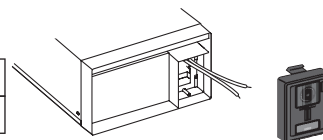
入線口
下側から入線してください。

●サインポストに取り付ける場合

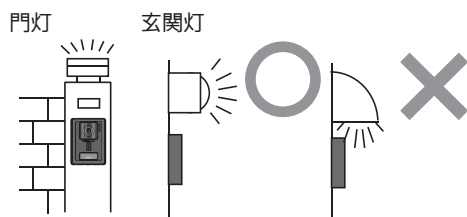
下表のパナソニック(株)製サインポストに取付可能です。

ユニサス ブロックタイプ
ユニサス ブロックスリムタイプ

- 取付枠は使用しません。
- サインポストの取付高さは1,450mmをおすすめします。
- サインポストへのカメラ角度左右調整台(JBW-D)の取付はできません。

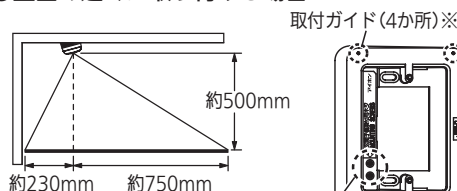


・夜間の映りをさらによくするために、照明の設置をおすすめします。設置の際は、照明が直接カメラに入らないよう取付位置にご注意ください。



◆夜間照明用LED以外に5ルクス以上の照度を推奨します。

●壁面の近くに取り付ける場合



このネジで取付枠を取り付けます。

カメラ角度左右調整台(JBW-D・別売品)を使用してください。

- 取付時、下側の薄肉部をニッパーなどで取り除いてください。(水抜き穴)

※取付ガイド(4カ所)はカットが必要です。

接続のしかた

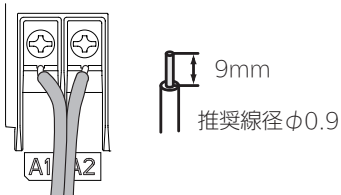
⚠ 注意

- ・端子の並びは実際の機器と異なります。
- ・空き端子を他の目的で使用しないでください。

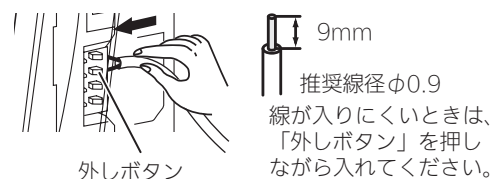
通達距離

	線種	通達距離
玄関子機～ 最遠端室内機	AE0.65-2C	50m以内
	AE0.9～1.2-2C	100m以内
親機～ 呼出音増設スピーカー	AE0.65-2C	50m以内
	AE0.9～1.2-2C	150m以内
ワイヤレス呼出装置 親機～送信機 送信機～受信機	AE0.9-2C —	2m以内 約100m/見通し距離

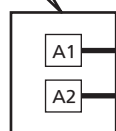
●配線ケーブルの接続 接続端子に配線ケーブル をネジ止めします。



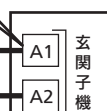
速結端子に配線ケーブルを差し込む



カメラ付玄関子機 JS-DA-G

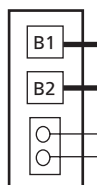


モニター付親機 JS-1ME



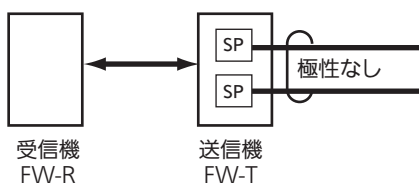
別売品

モニター付子機 JS-1H-T



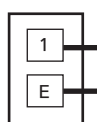
室内子機

ワイヤレス呼出装置 送・受信機セット FW-TR



または

呼出音増設 スピーカー IER-2



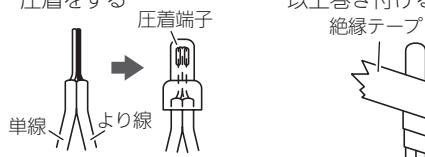
外設スピーカー

AC100V

結線終了後、断線や接続不十分な部分がないか必ず確認してください。特に配線の途中で配線ケーブル接続する場合は、圧着スリーブ工法かハンダ付け工法で結線処理を行い、その後絶縁テープで覆い絶縁してください。

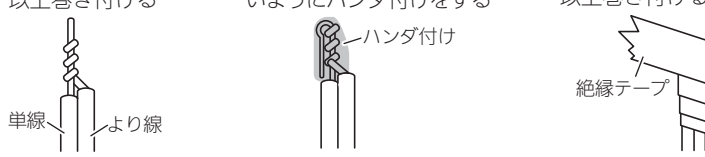
圧着スリーブ工法

1. 単線とより線を並べて、2. 半幅以上重ねて、2回以上巻き付ける



ハンダ付け工法

1. より線を単線に3回以上巻き付ける
2. 先端を曲げた後、ひげのないうようにハンダ付けをする
3. 半幅以上重ねて、2回以上巻き付ける

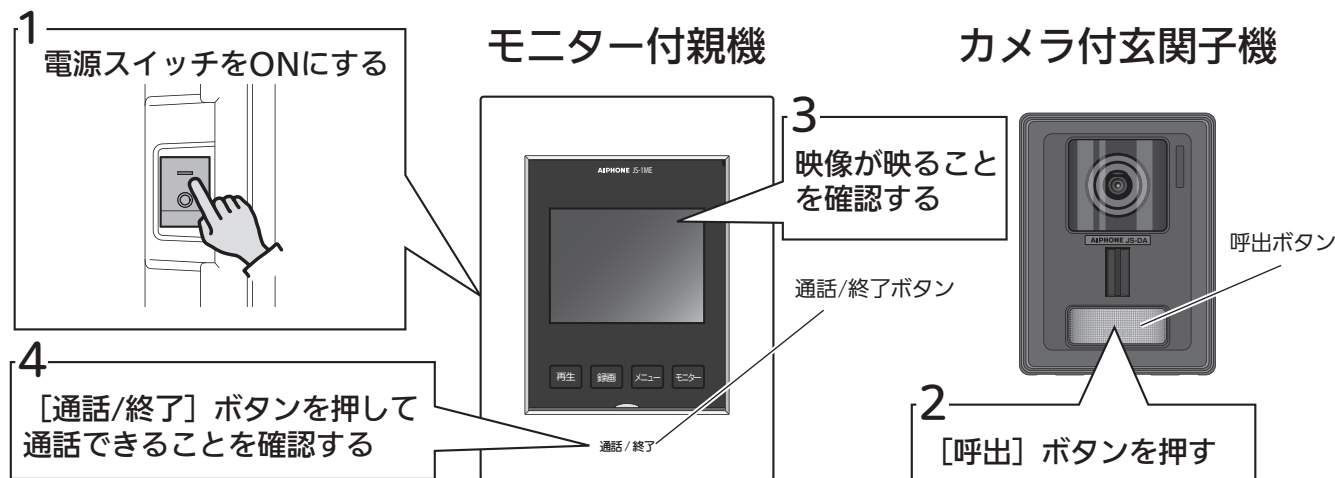


配線ケーブルをよじっただけでは、接触不足や、長期間使用中に配線ケーブル表面が酸化し接触不良をおこし、誤動作や動作しないなどの原因となります。

モニター付子機を増設する場合は、モニター付子機の取扱説明書をご確認ください。

接続後の動作確認

接続後は正しく動作するかを必ず確認してください。

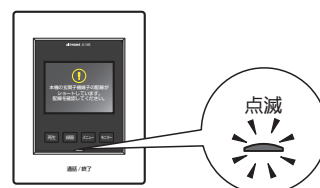


正常に動作しない場合は・・・

下記の内容を確認してください。

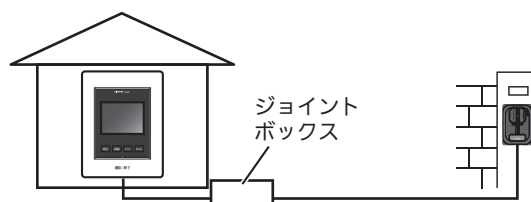
①モニター付親機で画面に「本機の玄関子機端子の配線がショートしています。配線を確認してください。」と表示され、送話表示灯が橙色に点滅している場合は・・・

- カメラ付玄関子機 - モニター付親機間の配線がショートしています。配線を確認してください。



②カメラ付玄関子機の[呼出]ボタンを押してもモニター付親機を呼び出せない場合は・・・

- モニター付親機とカメラ付玄関子機の接続端子を確認し、配線が外れていないかを確認してください。
- ジョイントボックス内などで配線を接続している場合は、接続部分を確認してください。接触不良などが起きている場合があります。



※モニター付親機とカメラ付玄関子機の取り付け時期が異なる場合は、注意が必要です。

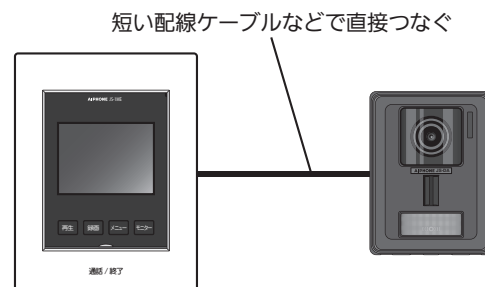
それでも機器が正常に動作しない場合は・・・

カメラ付玄関子機をいったん取り外し、モニター付親機の近くで、短い配線ケーブルなどを直接つなぎ、動作を確認してください。

※ 電源線は外さないでください。

※ 配線ケーブルを外すときは、必ず電源スイッチを OFF にしてください。

正常に動作する場合は配線の状態に問題がある可能性があります。配線を確認してください。



故障かな？と思ったら

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
・画面が真っ黒。	・待受中は、画面が消えます。	・[モニター] ボタンを押すと、玄関先の様子が映ります。	15
・[モニター] ボタンを押しても映らない。	・親機の電源スイッチが“OFF”になっているか、電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか？	・親機の電源スイッチを“ON”にして、電源プラグをしっかりとコンセントに差し込んでください。	6
・画面が白っぽい、または白い縦筋や輪が表示される。	・玄関子機のレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません)	・直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、[明るさ] ボタンを押すことにより症状が軽減される場合があります。	11
・画面が白っぽかったり黒っぽかったりして見にくい。	・部屋の明るさにより見づらくなる場合があります。	・[明るさ] ボタンで見やすい明るさにしてください。	11
・お知らせ表示灯が点灯している。	・時刻設定はされていますか？	・時刻設定をしてください。	9
・お知らせ表示灯が点滅している。	・自動録画された未再生画像があると、お知らせ表示灯は白色に点滅します。	・1件でも再生操作が行われると、お知らせ表示灯は消灯します。	18
・玄関子機から[呼出] ボタンを押しても呼出音が鳴らない。	・親機の電源スイッチが“OFF”になっているか、電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか？	・親機の電源スイッチを“ON”にして、電源プラグをしっかりとコンセントに差し込んでください。	6
	・呼出音量の設定が“切”になっていませんか？	・[音量] ボタンで呼出音量を調整してください。	11
・玄関子機からの呼出音・受話音が聞こえにくい。	・親機の周囲音により聞こえにくい場合があります。	・[音量] ボタンで聞きやすい音量にしてください。	11
・[通話／終了] ボタンを押しても話ができません。	・受話音量の設定が“小”になっていませんか？	・[音量] ボタンで受話音量を調整してください。	11
・通話が途中で切れる、またはほとんど聞こえない。	・周りで大きな音がしていませんか？	・プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	14
・相手にこちらの声がまったく聞こえない。(こちらには相手の声が聞こえる)	・プレストーク通話になっていませんか？	・プレストーク通話では、[通話／終了] ボタンを押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	14
	・マイクの穴をシールやテープなどでふさいでいませんか？	・シールやテープなどをはがしてください。	6
・通話ができない。	・通話・モニター時の画面左上に「展示モード」と表示されていませんか？「展示モード」に設定されています。 「展示モード」：店頭の展示などで使用するモードです。	・「展示モード」を解除してください。 ①電源スイッチを“OFF”にして、[明るさ] ボタンと [音量] ボタンを押し続けながら、電源スイッチを“ON”にする。 ② [明るさ] ボタンと [音量] ボタンを押し続け、画面に「アイホン」が表示されると「展示モード」が解除される。 ※設定を変更した際、呼出音が「大」で鳴動しますので、ご注意ください。 ③通話・モニター時の画面左上に「展示モード」表示が消えていることを確認する。	—
・画面に、ショートによる配線の確認画面が表示し、送話表示灯が橙色に点滅している。	・玄関子機 - 親機間の配線がショートしています。	・配線を確認し、施工された業者へご連絡ください。	33
・玄関子機の映像が映らない。	・玄関子機の配線が断線している可能性があります。	・施工された業者へご連絡ください。	—

※ 確認後、原因がわからないときは、「お客様相談センター」へお問い合わせください。

フリーダイヤル



0120-141-092

(ご注意：携帯電話からのご相談はできません。)

携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

●土・日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、ゴールデンウィークを除く。

お手入れ／仕様

お手入れ

外観の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に浸し、よく絞ってから拭いてください。

液晶ディスプレイの汚れは、表面が傷つきやすいため、必ず市販の眼鏡クリーナークロス等で軽く拭き取ってください。



シンナー、ベンジンなどの薬品は使用しないでください。また、たわし、サンドペーパーなどを使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。



仕様

JS-1ME（モニター付親機）

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待受時 1.4W 最大 6.5W
呼出音	4点打電子チャイム音（ピンポーン、ピンポーン）など
通話方式	拡声自動交互通話／プレストーク通話
モニター	3.5型TFTカラー液晶
使用周囲温度	0～+40℃
材質	自己消火性樹脂
色調	ホワイト
寸法（mm）	129（幅）×169（高）×28（奥行）
質量	約400g
停電補償時間	約15分以内（日時の記憶）

JS-DA-G（カメラ付玄関子機）

電源電圧	モニター付親機から供給
撮像素子	固体撮像素子（CMOS）
撮像範囲	カメラ前方50cmにて約55cm（上下）×約95cm（左右） ※映る範囲は目安であり、設置環境により変化する場合があります。
最低被写体照度	カメラ前方50cmにて約5ルクス
使用周囲温度	－10～+60℃
材質	自己消火性樹脂
色調	グレー
寸法（mm）	97（幅）×129（高）×35（奥行）
質量	約200g
保護等級	IP54（防塵・防まつ形）

アフターサービスについて（修理を依頼されるとき）

修理・お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

- 製品保証書のお買い上げ日、店名・捺印をお確かめいただき、よくお読みのと保管してください。
 - ・保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
 - ・保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
- 使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。
- 修理の際、設定内容や録画画像など製品に記録された情報が消去され、元に戻らない場合があります。あらかじめご了承ください。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後7年です。

製品保証書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、無料修理規定の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名： JS-DA-G, JS-1ME

■保証期間： お買い上げ日より2年間

■お買い上げ日： 年 月 日

販売店

印

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。



アイホン株式会社



（無料修理規定）

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工・使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。
 - ②この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
- 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション・追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料にさせていただきます。
 - ①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - ②お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下などによる故障および損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - ④虫や小動物などによる故障および損傷
 - ⑤電池、電球など、消耗品の交換
 - ⑥取付上の不注意、過失による故障および損傷
 - ⑦他社製機器や建築躯体の変形など本体以外に起因する故障および損傷
 - ⑧経年変化または使用に伴う磨耗、さび、変質、変色そのほか類似の事由による場合
 - ⑨傷などの外観の不具合で、お買い上げ時に申し出の無かった場合
 - ⑩適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷
 - ⑪第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する故障および損傷
 - ⑫本保証書のご提示が無い場合
 - ⑬本保証書にお買い上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - ⑭離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
 - ⑮商品に異常が認められない場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - ・保証の範囲は、取扱説明書に記載されている標準仕様の範囲の限りとなります。
 - ・お客様または納入業者様が他社製品との連動等により追加された機能につきましては保証対象外となります。また、当社製品と連動しなかったことによる損害等につきましても、保証の対象外となりますので、ご了承ください。
 - ・この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様相談センターにお問い合わせください。
 - ・ This warranty is valid only in Japan.

※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて

- ・アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスののご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。
- ・お客様が修理受付センター・お客様相談センターにお電話でご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、聞き漏らすことのないように、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。

- 本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社お客様相談センターまでご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高い信頼性が要求される用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、®、©などのマークは記載していません。

お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】

■修理のご依頼は「修理受付センター」へ

フリーダイヤル ☎ 0120-037-704 ●年中無休（365日）受付

■お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ

フリーダイヤル ☎ 0120-141-092 ●土・日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、

（ご注意：携帯電話からのご相談はできません。） ゴールデンウィークを除く。

携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

アイホン株式会社

〒460-0004 名古屋市中央区新栄町一丁目1番

明治安田生命名古屋ビル10階

ホームページ <https://www.aiphone.co.jp/>

2019年8月発行 FK2701 ㊤ P0819 AQ 61455